電極棒切替盤　施工説明書/取扱説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきまして誠にありがとうございます。
施工前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。
また、施工後は施主様に商品説明を行ってください。
なお、保守・点検の際も活用しますので、施工説明書/取扱説明書・仕様書は
所定欄に施工業者名を記入の上、まとめて施主様にお渡しください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

•お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

⚠ 気をつけていただく内容です。
⃠ してはいけない内容です。
❗ 実行しなければならない内容です。

■施工上のご注意

⚠危険

⃠	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。
❗	関連法規および内線規程を遵守して、正しい工事を行ってください。
❗	工事・点検時は上位ブレーカを必ず切ってください。通電中、充電部には絶対に触れないでください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。
❗	正しい配線工事をしてください。誤結線があると発火・感電・故障の原因になります。
❗	配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。発熱・火災のおそれがあります。
❗	導電部の接続ねじは表1の推奨締付トルクで確実に締付けてください。また、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増締めすると共に、定期的に増締めしてください。ねじがゆるんでいると発熱・火災のおそれがあります。 表１．推奨締付トルク ねじの呼び：M3　締付トルク N・m：0.5〜0.75
❗	電源や信号をOFF状態にして作業をしてください。外部信号や連動回路により、突然動作することがあります。
アースせよ	接地線は接地端子に確実に接続してください。接地工事に不備があると感電のおそれがあります。

⚠注意

⚠	改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。
⃠	通風口がある場合は塞がないでください。故障・発熱の原因になります。また、安全のため十分な保守・点検スペースを確保してください。
⃠	弱電回路は絶縁抵抗を測定しないでください。故障の原因になります。
❗	キャビネットの設置は取付面の平面度を確認し、適切な太さのボルトを用いて堅牢に取付けてください。設置に不備があると壁面からの脱落や事故の原因になります。
❗	キャビネットへの通線穴加工時、内部に切粉やゴミがかからないよう養生等の処置をしてください。切粉やゴミがかかると感電・故障の原因になります。
❗	設置環境は下記条件でご使用ください。 ・周囲温度：-10〜40℃で盤内部の氷結がないこと。 ・標　　高：1000m以下。 ・相対湿度：45〜80%で盤内部の結露がないこと。 ・周囲の塵埃、煙、腐食性または可燃性の気体・蒸気、および塩分による汚染が発生しない場所。 ・氷雪によりドアの開閉に影響が出ない場所。 ・盤に対して、外部に起因する振動がない場所。
❗	機器の設定が間違っていると、機器の動作不良の原因になります。関連要素を確認の上、正しく設定してください。

■使用上のご注意

⚠危険

⃠	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。
❗	定期的に、電気工事業者に点検依頼をしてください。定期点検をしないと事故の原因になります。

⚠注意

❗	異常な発熱・臭い・煙などが発生した場合は上位ブレーカをOFFにし、速やかに専門業者へ連絡してください。

■保守・点検上のご注意

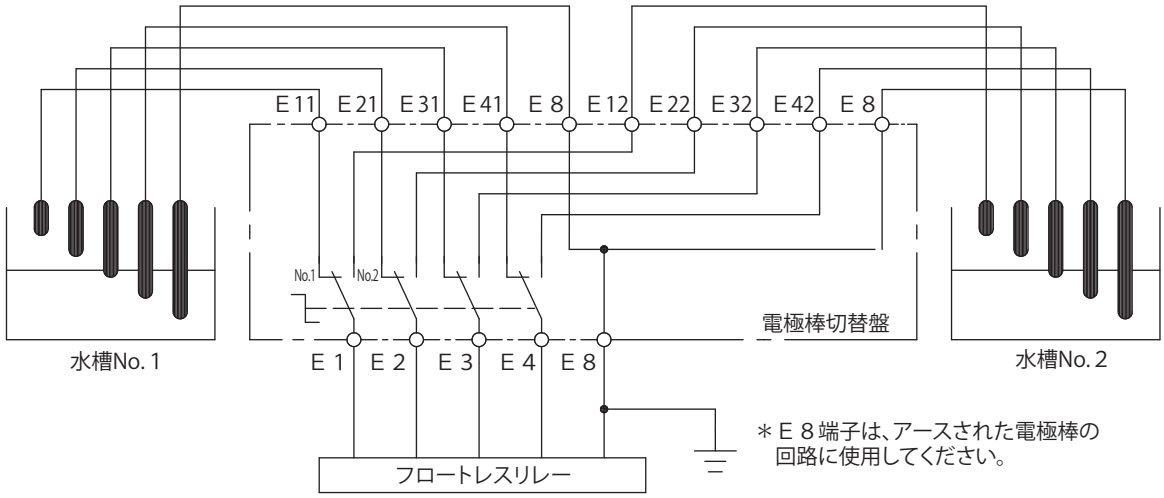
⚠危険

🚫	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。	❗	導電部の接続ねじは表1（P.1）の推奨締付トルクの範囲内で定期的に増締めしてください。ねじがゆるんでいると発熱し、火災のおそれがあります。
❗	保守・点検は、専門知識を有する人が定期的に行ってください。 工事・点検時は上位ブレーカを必ず切ってください。通電中、充電部には絶対に触れないでください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。		電源や信号をOFF状態にして作業をしてください。外部信号や連動回路により、突然動作することがあります。

⚠注意

⚠	改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。	🚫	弱電回路は絶縁抵抗を測定しないでください。故障の原因になります。
		❗	異常な発熱・臭い・煙などが発生した場合は上位ブレーカをOFFにし、速やかに専門業者へ連絡してください。

■配線



■動作

・スイッチをNo.1にすると、フロートレスリレーの電極棒端子はNo.1の電極棒（水槽No.1）に接続されます。
・スイッチをNo.2にすると、フロートレスリレーの電極棒端子はNo.2の電極棒（水槽No.2）に接続されます。

■仕様

品名記号	ＧＳ－５Ｂ
定　格	ＡＣ／ＤＣ共通０．４ＶＡ　ＭＡＸ．２８Ｖ　ＭＡＸ． （適用電圧範囲　２０ｍＶ～２８Ｖ 適用電流範囲　０．１ｍＡ～０．１Ａ）
保護等級	ＩＰ４３

■鍵の施錠

・扉を施錠する場合は、市販の南京錠をご使用ください。
鍵穴はφ7となっています。

施工業者名 TEL	施工年月日　　年　　月　　日

この説明書に用いた図は代表例であり、お手元の商品と一致しない場合があります。
警告表示がかすれたり、破損した場合は、警告ラベルの発注をお願いします。
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は2025年9月現在のものです。

B985917005

NITO 日東工業株式会社

© NITTO KOGYO CORPORATION

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
お客様相談室／TEL（0561）64-0152
http://www.nito.co.jp